

学校再編地域協議会八景中学校区部会（第4回） 会議録

日 時	令和2年12月15日（火） 19時35分～21時40分
開催場所	まちづくり協働センター 多目的ホール
出席委員	池上 委員 下中 委員 三谷 委員 嶋田 委員 山口 委員 田口 委員 木船 委員 菅野 委員 細見 委員
欠席委員	高橋 委員 靱井 委員 小田 委員 四ツ岩委員 堀内 委員 古田 委員
事務局出席者	（教育長）鹿嶽 昌功 （学校教育部長）松下 修 （まちの再生部都市政策室長）小倉 正大 （学校教育部次長）外岡 明文 （教育総務課長）浅野 晋司 （学校教育課長）山本 直也 （教育総務課担当課長）上野 樹 （教育総務課主任）鈴木 さやか （教育総務課指導主事）松田 成行
議 題	1. 開 会 2. 第3回部会グループ協議の概要・・・資料1 3. 八景中学校区部会としての現時点でのまとめ（案）について・・・資料2 4. 全体協議 5. 今後のスケジュールについて 6. 閉 会
傍 聴 人	13名

会議の概要

事務局（学校教育課長）	<p>1 開 会 傍聴者の確認、欠席委員の紹介 －鹿嶽教育長 挨拶－</p> <p>2 第3回部会グループ協議の概要・資料1 －事務局より資料に基づき説明－</p> <p>－以前の部会で出された「いじめに関する発言」について学校教育課長より補足説明－</p> <p>学校におけるいじめの問題について少し補足させていただく。いじめについては、子どもにとっても保護者にとっても関心の高い事柄であるので、3点説明させていただく。まず1点目は、「小規模校から大規模校の中学校に進学した場合、いじめを受けやすいのではないか」というご意見について。大規模校である八景中と小規模校である上野台中の過去2年間のいじめ件数を比較すると、ほぼ同じ数の件数が学校から報告されている。「小規模校はいじめが少なく、大規模校はいじめが多い」「小規模校出身の子がいじめられやすい」等の傾向は確認できなかった。中学1年生で起きたいじめのうち、八景中で小規模校である松が丘小出身の子が多くいじめを受けているということはない。2点目は、「実際にいじめが起きているのではないか」というご意見について。学校は「いじめゼロ」をめざして取り組んでいるが、残念ながらそれが達成されていないのは事実である。市内の他の学校でも同様の状況であり、八景だけが特に多いということはない。決して、あきらめるとか放置するというのではなく、学校は家庭と連携しながら、予防や早期発見・早期対応に努めており、起こったいじめについては解決できているという状況である。三田市では、積極的にいじめを認知するよう学校に指導している。いじめについては、法律で規定されており、受けた側が少しでも苦痛を感じた時点でいじめと認知することになっている。にらまれている、いやな事を言われた等の訴えがあれば、やった方の子がそのつもりがあってもなくてもいじめとして認知し、指導するようにしている。3点目は「小規模校から大規模校に進む場合、いじめに耐えられるように、自らも強くならなければならないという指導を小学校で行っているのか」というご意見についてである。中学校に進学するということは、全ての子どもにとって日常生活や環境が大きく変わる。新しい出会いの中で友人関係のトラブルは、入学当初少なくない。新しい環境への適応力をつけるという意味で、「強くなれ」と指導することは、小規模校・大規模校にかかわらず、中学進学を控えた子どもの心構えとして教育的指導をすることはありえる。子どもがスムーズに中学校生活に馴染めるように、いずれの中学校でも小学校と連携し、体験授業や学校見学を実施している。例として、八景中に進学する松が丘小の6年生対象に、教員と生徒会役員が松が丘小まで出向き、自転車通学するにあたっての危険個所の紹介や安全な自転車の乗り方等について説明するというような特色ある取組を行っている。こ</p>
-------------	---

	<p>のようなことが中学進学を控えた子どもたちの不安の軽減になると考えている。</p> <p>3 八景中学校区部会としての現時点でのまとめ（案）・・・資料2</p> <p>4 全体協議</p> <p>－事務局より協議の進め方を提案し、了承－</p>
委員	<p>第3回部会で自分が「上野台中に通学してもよい」という意見を出したように思われているが、訂正したい。「仮に明神窯辺りに新設校が建設された場合、松が丘・三輪の子が自転車で坂を上ることは問題ない」という意味で発言したものであり、捉え方が違うように思うので、訂正させてほしい。</p>
事務局(司会)	<p>そのように訂正させていただく。</p> <p>【課題2 行政案やその他の方策について】</p> <p>－事務局より資料に基づき説明－</p>
委員	<p>前の部会で、最終的には八景と上野台とが一緒に協議してはどうかという発言があったと思うが、それはどうするのかというのが1つ目。2つ目は、本日欠席者が4名、まだ来ていない人が2名、併せて6名がおられない。この中で、議題をどんどん進めていくのがよいのだろうか。こんな大事なことに、こんなに大勢の人が欠席されているのに、前に進める意義は何なのか。それぞれ理由があるとは思いますが、本日どうしてもやらないといけないのか。私は、皆さんがどんどん意見を出し合って、どうやっていくのかを話し合うのが大切だと思っているが、あまりにも欠席が多い。自分としては、延期した方がよいのではないかと思う。</p>
委員	<p>今の委員の言われることはよくわかる。欠席する場合は、最低でも代理を出すようにしないといけないと思う。それでも、少ない人数しか参加できないのであれば、日を改めるのもありかと思う。基本は、代理出席を出さなければいけない会だと思う。</p>
委員	<p>最初の会に出席してこの会に異議を唱えられて、それ以降、ずっと来ていない人もいる。もう少し、踏みとどまって考える必要があると思う。自分は、最初の会で、この会には承服しかねると発言し、他の委員からお叱りを受けた。自分は、1週間ほど前に「出席してもらえないか」と言われて、何もわからずにここに参加したが、参加してからは、自分なりに保護者や地域の方の意見を聞きながら、自分の考えも加えて、この中学校の問題、将来の子どもたちの問題を自分のこととして考えていかなければならないと思い返し、自分なりに知恵を絞っている。欠席されている人は、本当に子どもたちのことを考えてくれているのか疑問に思う。その中で、このまま「皆さんの代表の考え方です」とまとめて良いのか。自分は、基本的には、学</p>

	<p>校の統合・再編が必要不可欠であれば、それはやむを得ないと思っている。小規模校でもよいのではないかという考えもあるが、やはり競争も大切だし、いろいろ考え併せなければいけない。中学校の建て替えなども迫っている中で、補助金が出ることも考慮して、選択肢の1つとして再編ということも考えるべきと思っている。しかし、どんどん人が減っていくのはどういうことか、そのもやもやした気持ちを拭い去ってもらいたい。</p>
<p>委員</p>	<p>委員の発言は、今日の会は散会にした方が良いという意見なのか。基本的には、休むことが事前にわかっている場合は、代理を立てるとするのはその通りだと思う。しかし、急用が入ったり、入院されているような方もいる。今日の会については、折角集まったのだから、何らかの成果を出して帰りたい。自分の地区の総会でも、委任状を入れて5割の出席があれば成立する。ここで物事を決めるということではなく、今まで積み重ねてきた成果が2点示されており、そのように会議が成熟してきた今、意見を聞きたいということなので、過半数も超えていることから、流会にすべきではないと考える。</p>
<p>委員</p>	<p>各委員には事前に資料が届いているので、目を通してはいるはずである。それならば、今日議決しないということから、欠席しても仕方がない、代理が出せなくても仕方がないという判断だろうということ、進めていただいた方がよいと思う。逆に、今日の議題はご存知のはずなので、何か意見があるのであれば、代理等を出されるのではないかと。そう考えると、勝手なことを決めるというのではないが、このまま進めてもらった方がよいのではないかと。本年度中に決まらなかったら、我々保護者としても望ましくないのと、出来れば速やかに進めてほしい。</p>
<p>事務局(司会)</p>	<p>では、このまま進めさせていただいていいか。 異議がないようなので、進めさせていただく。</p>
<p>委員</p>	<p>言葉の整理をお願いしたい。解決すべき問題という意味で「課題」という言葉を使っていると思うが、そもそもこの協議会の趣旨は「統合」に関して協議することである。まず、各中学校における「課題」があって、現時点での解決すべき問題＝課題を解決する方法として「統合」という案が出ているということだと思うが、その上にさらに「課題」として1～5まであがっているから、ここの「課題」は学校にある課題なのか、統合するにあたっての課題なのか、統合が決まってから解決すべき課題なのかを整理してほしい。そうでないと、本当に統合するにあたって解決する必要のある課題なのかどうか曖昧になっているのではないかと。</p>
<p>事務局</p>	<p>課題2から協議いただいているのは、行政案に賛成できるのかどうかという意味を明確に示していただかないと、他の「課題」に協議が移れないからである。学校の「課題」は、今の学校の状況をどのように解決していくのかという意味であり、1～5の「課題」については、仮に「統合」という方向性を導き出した時に、その</p>

	<p>条件は何か、または、その方向で考えるべきことは何かという整理の仕方をしている。確かに、課題1～5を同じような系列で書いていること、まして、課題2から協議を始めていることから、少しわかりにくいのだと思うが、意図としては、そのように考えている。</p>
<p>委員</p>	<p>先日送ってもらった上野台中部会の協議の中で、そもそもどのような学校の課題を解決するために方法が提示されているのか。統合後のことを先に議論しすぎると、統合自体の話が進まなくなるのではないかと危惧している。その辺りの順序を整理してもらわないと、本当に合意形成できるのかと心配である。</p>
<p>事務局(司会)</p>	<p>まずは学校再編の方向性が決まって、その後に各課題について協議することとして進めさせてもらう。</p>
<p>委員</p>	<p>この課題2について、上野台部会ではもう協議されているのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>次第2で説明したように、第3回上野台中部会で協議いただいている。18日に再び上野台部会が予定されているので、引き続きこの課題2について協議いただく予定である。</p>
<p>委員</p>	<p>「基本的に行政案に賛成」という記述に違和感はない。「統合」の意味をしっかりと考えておかなければいけない。「統合の仕方もあるのではないか」という意見が上野台の方で上がっていたということなので、「統合」という言葉の定義づけを慎重にしたい。具体的には、「松が丘・三輪を上野台校区に」という意見が出ていたということだが、そうすると八景だけが取り残されることになる。そうすると「上野台への統合」となることから、ここの「統合」はそのような意味ではないと思う。例えば「八景と上野台を統合する」と具体的に学校名を書いた方がよいのではないか。行政案は、もともとそのような意味で使っていると思うが、ここでもしっかり記述した方がよいと思う。</p>
<p>事務局(司会)</p>	<p>皆さん異議なければ、課題2①「ただし、八景と上野台の統合にあたっては」と訂正する。</p>
<p>委員</p>	<p>②「学校がなくなることによる地域への影響について、十分留意し、必要な措置を取る」とあるが、行政としてはどのような措置を考えているのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>地域との関係性もあるので、学校がなくなると地域が廃れるという意見もある。校区は大きくなるが、学校と地域とが連携して取り組んでいきたい。「十分留意」というのは、通学の配慮も含めて取り組んでいきたいという趣旨である。</p>
<p>委員</p>	<p>今の説明では、地域で何をしようとするのかよくわからない。</p>

事務局	<p>過去の部会が出された意見の中で、例えば「避難所としての機能がなくなるので」という意見があったが、そのようなことが「地域への影響」と考える。学校跡地の活用についても、地域への影響・マイナスが大きくならないようにしていきたい。ただ、土地活用については、十分議論できていないので、統合が決まってから地域と十分協議しながら進めていく必要があると考える。八景部会としては、その辺りを配慮すべき事柄としてまとめ（案）に記載している。</p>
委員	<p>事務局は、ここに書いてあることしか言わないが、他にはないのか。「避難所としての機能」については、どうするのか。人の確保も考えないといけない。それを担保するという約束はしてもらえるのか。</p>
事務局	<p>現在、中学校については、「大規模地震が発生した時に避難所となりえる」と想定している。そのような機能を、同じ場所で確保するのか、市の関連施設で確保するのかについては議論の余地はあるが、そのようなことも含めて「必要な措置を取る」と表記している。</p>
委員	<p>自分もこの②の言葉が非常に抽象的で、引っ掛かった。あってもなくてもいいような文言に感じた。例えば「上野台中の校舎跡地に福祉関連施設の誘致を模索している」「避難所に関連して防災用品の備蓄場所を確保する」などの具体的な文言があれば、この②は残せるのではないかと思う。今の段階で具体的なことを書くのは難しいかもしれないが、せめて方向性だけでも記述できたらよいのではないか。</p>
事務局	<p>今の段階では具体的なことは言えないが、基本方針では「学校跡地の活用」として「地域と十分協議した上で市として総合的に検討していく」としており、今後「統合」と決まれば、改めて地域の皆さん・市長部局とその方向性について協議したい。</p>
委員	<p>「統合」より「併合」の方がよいのではないか。「統合」だと上下関係があるようなイメージがある。皆さんに違和感がなければ取り下げるが。</p>
事務局(司会)	<p>では、課題2の①については、「基本的に行政案に賛成」とし、「統合」についてはそのまま表記すること、②について「可能な範囲で具体的な方向性を明らかにする」を加えるということによいか。</p>
委員	<p>自分は、最初②はいらないと思っていた。これは統合した後のことであり、ここで表記する必要はないのではないか。ここに②があることで「必要な措置が取れなければ、統合もできない」ということになるのではないか。①と②とが合わさって初めて「統合」に進むという話になった時に、②の具体的な方向性が明らかになっていないと、統合もなくなるのではないかという疑問が出てくる。だから、もし残すのであれば、あえて抽象的な表現の方が良いのではないか。</p>

委員	<p>私が、初めに発言した「課題の整理」というのは、そのような意味合いがある。統合することが決まってから決めればよいことと、今決めなければいけないことを整理する必要があるのではないか。</p>
委員	<p>前提条件が、先に出てくるのはおかしいのではないかという意見は、ごもっともだと思う。ただ、今まであったものがなくなるということは事実であり、それを後回しにできるのか。自分がなぜ避難所のことを言うのかというと、災害はいつ何時起こるかわからない。その時に、どうやって地域の人を守るのか、その人たちはどこに行けばよいのか、並行してやっていかないと命は守れない。自分は防災関係の活動をしているが、残念ながら皆さんこのことをあまり考えてもらえない。いつ災害が起こるかわからない、そのような状況で後回しにできる問題なのか。だから、前提条件として、学校をなくす所に何を置いていくのか、将来にわたってこのようにしようという足がかりをつけてもらわないと話が進まない。防災に関して、学校がどれほど大きな役割を果たしているのか、それを少しでも入れてほしい。地域活動でもなかなか人が集まらない、全てが他人事である。それをこの中に入れることで、自分事として考えてほしいというのが私の願いである。</p>
委員	<p>まずは「統合」ということを確定させるためには、②は不要ではないか、「そんなことも決まっていらないのに、上野台を廃止するのか」と話を蒸し返されるのではないかいうことを危惧されているのだと思う。事務局には、今の委員の思いを十分受け止めてもらうとして、②を割愛してはどうか。今の委員の発言は、きちんと議事録に残る。最終的には決めていかなければならないので、紛糾するような要素は残さない方がよいのではないか。</p>
委員	<p>先ほどの避難所に関する発言の趣旨は、抜かしてはいけない大事なことだと思うので、②の部分を、課題6として切り離してはどうか。ここでは「統合する」ということを謳っておく方がよいのではないか。その次の課題として、違うレベルで学校の跡地をどう活用するのかを載せる方がよい。</p>
事務局	<p>②については、「課題5その他」の中に記入することとし、ここでは①のみとしてはどうか。</p>
委員	<p>事務局から「統合するまでの道筋」が示されていないので、皆さん混乱しているのではないか。まずは、「統合に合意する」ところまでに決めておかないといけない課題、統合が決まったあとに改めて議論しなければならない課題を、段階と順番を分けて示してほしい。箇条書きで羅列すると、どちらが先かよくわからないことになる。委員は、統合が決まってしまったらひっくり返せないということを心配されていると思うので、統合が決まったあとでもきちんと協議し、それが決着しなければ統合されないということが明確になれば、安心されるのではないか。</p>

委員	今、委員がおっしゃった通りで、私は行政案に反対ではなく、賛成である。地域グループでの話し合いでもそう発言している。松が丘校区としては、八景より近くなり、子どもたちの安全が少しでも担保できるのだから、反対ではない。ただ、なくなる所のことを考えると、地域に必要なものをどうやって担保していくかということは最大の課題だと思う。統合される子どもたちの課題に入ると思うが、ケア等も含めて大切なことだと思っているので、後の人たちが議論しやすいように形として残しておきたい。
事務局(司会)	では、②を課題5の③とすることで確認する。
委員	①の最後に「最大限尊重する」とあるが、「尊重」という表現でよいのか。「課題を検討したけれど、やはり出来なかった」ということになるのであれば、この議論が無駄になる。より強制力・しほりがあるような表現にした方がよいのではないかな。もし適切な表現がなければこれでも良いが。
委員	統合の合意形成までの課題と合意後の課題とを分けてもらえれば、そこは問題ないと思う。合意形成できた後は、このことを必ず議論する、それをしなければ次に進めないということを事務局が示してくれたらよい。
委員	この会の趣旨は、「行政案に賛成か、反対か」ということだと思うが、それ以前の話で、今まで時間をたくさんかけたと思う。この後、統合に向けた話し合いが進んでいく上で、また蒸し返されるのではないかなという懸念があるので、言葉をきちんとしておかなければいけないと思っている。ただ、統合したあとの話として事務局で整理し、尊重してやっていくということが明確であればいいと思う。皆さんに違和感がなければ、このままでよい。
委員	いろんな捉え方の人がいるので、言葉の使い方は大事にしなければいけないと思う。例えば、「尊重し、具体的に方向性を見出す」などの文言を入れてはどうか。
委員	私は「最大限」という言葉に引っ掛かる。人によって「最大限」の捉え方は違うので、「実行することを旨とする」と表現してはどうか。「最大限努力したけれど、何もできなかった」と言われたら終わりなので。ストレートに表現したらよいのではないかな。
委員	①のただし書きの部分は、P3の「学校再編についての総合的な見解」の②の中の「課題別まとめを十分尊重する」と重なるので、ここでは「尊重云々」というただし書きはいらないのではないかな。総合的な見解での表現で十分趣旨はわかるのではないかな。
委員	P3の①の表現がわかりにくい。今の八景中の課題は、何も統合しないと解消さ

	<p>れないものではない。「生徒数が減る、先生も少なくなる、競争力がつかなくなる、部活動も減らさないといけない」などの課題解消のためのただし書きが②とも読める。ここには、統合という言葉が使われていない。様々な課題をどうするのか、それを解決する1つの方法が統合であるならば、この②の中で「統合」という言葉を使い、それを実現するためには、解消しなければ課題がいろいろあるということを表記する必要があるのではないか。</p>
事務局	<p>「八景には課題がない」という趣旨の発言だったが、我々としては、八景と上野台2校の課題を同時に解消しようということで、行政案をお示しした。八景の課題として、通学路に坂がある、校舎とグラウンドが離れているなどがあるので、小規模化という上野台の課題と先ほど言った八景の課題とを同時に解消しようということで行政案を提案している。</p>
委員	<p>確かに、P3に「統合」という言葉は出てきていないので、P4にははっきりと「統合」という文言を入れた方がよいので、①は残した方がよい。</p>
事務局	<p>様々なご意見があったが、課題2の①はそのまま残すということで良いか。</p>
委員	<p>どちらになっても良いと思う。ここは、八景校区の部会なので、八景の立場で議論すればよいのではないか。例えば、課題4は上野台の課題であり、それを八景部会の課題として表記する必要はないのではないか。そのために現在2つの校区部会に分けて協議している。先ほどの「課題2の②を課題5に移す」ということについても、確かに同じ三田市の子どものことではあるが、八景のまとめに書く必要があるだろうか。</p>
委員	<p>上野台だけがなくなるのではなく、新設となれば今の八景も空き校舎になるので、そこの活用も含めて②を課題5に入れるのは良いことだと思う。上野台・八景がフィフティ・フィフティで新設校に行くことになる。また、①の「最大限尊重する」も、出来ないこともあるかもしれないので、その表現のままで良いと思う。</p>
委員	<p>八景も移動するので、自分も②は残しておいた方が良いと思う。「最大限尊重する」というのは難しいことだが、他の言葉を思いつかないので、これで良いと思う。</p>
事務局	<p>課題2の①はそのまま、②は課題5に移すことで確認する。</p>
	<p>【課題1 めざす学校像について】</p>
委員	<p>①に「素晴らしい学校」とあるが、当たり前のことではないか。書くとすれば、子どもたちに対するおとなからのメッセージではないか。例えば、「子どもたち1人1人が主体的に、多様性を重んじるような学校をおとなはめざしている」という</p>

	<p>ことを子どもに伝える、それがここの「めざす学校」ではないか。規模が大きくなれば、1人1人が主体的に取り組む機会が少なくなるのではなく、今まで以上に様々な場面で子どもたちが活躍できることを伝えていきたい。生徒が増えればいろんな考えを持った子どもたちと出会える、1人1人の個性や多様性を十分尊重するので、統合しても大丈夫、心配しなくてもよいということを伝えていく、そのようなことをここに表現すれば良いのではないか。</p>
事務局	<p>「今まで以上に様々な場面で1人1人が主体的に活躍でき、多様性を尊重できる学校」ということでどうか。</p>
委員	<p>「めざす学校像」は必要だろうか。統合校が、他の公立中学と比べて特に素晴らしい学校になれば、他の学校と平等ではなくなる。普通の中学校をつくれればよい。普遍的な中学校でよい。前回までの発言の中に「他市や他の学校とは違う独自の学校像」とあるが、公立中学でそれが認められるのか。それを望むのなら私学に行けばよい。新しい学校を作るから、このようなものを記入しなければいけないという理由付けではないのか。そこで勤務する教師は真摯に取り組むと思う。だから、「めざす学校像」は不要だと思う。</p>
委員	<p>この協議会は、「上野台と八景が現時点で抱えている課題を解決するために統合という手段を取ることが、是か非か」ということを協議する会だと認識している。それに必要なことまで「課題」として挙げるので、「統合の是非」を決める前にこれを決めないといけないようになっていないか。「めざす学校像」は統合が決まってから忘れないように協議すればよいのではないか。統合の是非を決める前に協議する必要はないのではないか。そうでないと、上野台・八景が素晴らしい学校ではないという課題があるように取られてしまう。</p>
事務局	<p>市内 29 校、どの学校も多様性が尊重できる素晴らしい学校となることをめざしているので、そのようなメッセージも踏まえて、統合決定後に議論していくことをここで確認したい。</p>
委員	<p>今までの部会で何度か外国の厳しい状況について話をさせてもらった。義務教育の中でもやれることがあるのではないか。そのことを取り入れてほしい。世界は恐ろしいスピードで進んでいる。日本の大学生が世界に太刀打ちできないという危惧がある。そこを踏まえて、小さい時からいろんなことにチャレンジし、特色を伸ばしていくという芽を育てていくことは大切ではないか。スポーツ、芸術そして知識、いろんな羽を伸ばしていける大きな過渡期だと思う。皆さんが言われることも十分わかるが、それにプラスして何かちょっとスパイスを入れていく、そのような学校をめざしてほしいと思う。将来子どもたちが海外に出稼ぎに行かないといけない、そんなことが起こらないことを切に願っている。そのために、いろんなことを模索してほしい。</p>

事務局(司会)	皆さんの意見を総合すると、「統合が決まったのちに、2校の特色を生かした学校像について明確化する」というようなことになると思うが、いかがか。
委員	②で「明確化するために協議の場を設ける」とあるが、今までの部会で ICT や英語教育などがキーワードとして出ているので、それをここに入れるかどうかだと思うが、もしそれをここに入れると、そのあとの協議の場を縛ってしまうのではないかという気がする。だから、ここは①を削って②だけでも良いのではないか。八景の部会として、具体的な文言まで踏み込んで入れるかどうかの判断だと思う。
委員	今の発言はもっともだと思うが、このまとめ(案)の文言は、市内全ての学校に対して施すべきことであり、この2校の統合だけのことではない。八景・上野台の子には、新しくできた中学校しか選択肢がない。そこだけにしか ICT や英語教育を行うというのは問題。だから、統合後に全体的に考えていただくのが良いのではないか。統合する際には、「めざす学校像」は必ず必要なのか。まずは、統合のことのみ表記したら良いのではないか。もしめざすなら三田市としてめざせばよいのではないか。
事務局	いままでの部会でいただいた皆さんの意見を整理するために、ここでは5つにまとめさせてもらった。「それぞれ学校には良さがある」ということも議論いただいた経過があるので、「2校の特色を生かして」という文言をここに入れている。事務局も「まずは統合が決まったのちに、協議する項目の1つだ」という理解をしている。一方、「統合により2つの学校が1つになる」というのは皆さんにとって大きな変化であるので、その2校の特色を生かすということを配慮して、その文言を残したとご理解いただきたい。位置づけとしては、まず「統合することが決まった」、その次の課題として「2校が統合するにあたってそれぞれの特色を生かして、学校像を明確化する」ことになるので、文言としては「2校を統合するにあたっては、現在の2校の特色を生かしながら、めざす学校像を明確化するために協議の場を設けること」としてはどうか。
委員	めざす学校像は必ずいるのか。
事務局	最終的に学校を統合する時には、「めざす学校像」は必ずつくる。その上で、教員と共有し、子どもや保護者にもそれを示し、家庭・地域と連携しながら、その目標達成に向けて取り組むこととなる。
委員	抽象的な表現による標題としての「めざす学校像」が必要ということか。
事務局	実際に協議する時は、もっと具体的にイメージできるようにしていくが、今の時点では、統合が決まったのちに協議する1つの項目として示してはどうかという提案である。

事務局	<p>「めざす学校像」は統合後に協議する課題の1つなので、課題5に移すという方法もあるのではないかと。</p>
委員	<p>私は、課題5に入れてもいいと思うが、「おとなから子どもへのメッセージである」というような強い思いを持っている委員もおられることから、課題1という大項目として残すのか、課題5に移すのかはここで議論した方がよい。私は、課題5の1項目で良いと思う。</p>
委員	<p>新しい学校を作る時には、学校像は必ず提示するという事なので、学校を作る方々が最初に持ってきた方がよいというなら課題1とすればよいし、それほど必要でないなら他の所に入れたらよいと思う。それは学校側が示してもらったらよいが、何かの形で残すことは必要だと思う。</p>
委員	<p>統合が決まっていなくて、最初にこれを持って来るのはどうかと思うので、統合決定後の1番目の課題とするのが良いと思う。</p>
委員	<p>私は、課題5の1つの小項目で良いと思うが、委員は1つ目に持ってきた方がよいということか。</p>
委員	<p>ここは「統合」について良いかどうかを協議する場なので、統合決定後の課題の1つ目として「めざす学校像」を協議したら良いという意見である。</p>
委員	<p>今は、もう「統合ありき」で話をしているので、新しい学校を作る時に、このような標題があるのであれば、その協議がトップにくる。「このような学校をめざして統合する」とシンプルに考えるなら、原案通りで良いのではないかと。</p>
委員	<p>この課題については、私たちがいくら話し合っても決められないと思っているので、この並びでいくなれば課題5に入れたら良いと思う。しかし、「その他」の中に入れてしまってもよいのか、大事な事なので大項目として出すべきなのか、決をとったら良いのではないかと。</p>
委員	<p>無理にこの形式でまとめようとするのは厳しいのではないかと。統合を決定するまでに解決しなければならぬ課題と合意形成が終わってから議論する課題とがあると思う。この「めざす学校像」は、合意形成後の最初の議題にすれば良いということだと思うので、時系列で、順番を追って協議できるような形式で整理してもらえれば段階的に協議できると思う。</p>
事務局	<p>この資料の表により、同じレベルで協議するのは難しいというご意見をいただいた。先ほど課題2についてはご意見をまとめていただいたので、「統合を進める上で、このような課題がある」ということを段階を追って協議できるように、資料を</p>

委員	<p>整理させていただくということでしょうか。</p> <p>そうしてもらえるとすごく助かる。そうすると、先ほどの「課題2の②を課題5に移す」となったが、それはどうなるのか。</p>
事務局	<p>まず、課題2の①については、先ほど共通認識をしていただいた通り。「課題2の②については、課題5に移す」と一旦決めていただいているので、課題2以外の課題を協議する順番を決める際に、整理したい。課題3と課題4についても、少し皆さんのご意見を聞かせてもらえたらと思う。表に記述しているのは、あくまでも今までの部会で出てきた意見を基にまとめているので、ご意見いただきたい。</p>
<p>【課題3 新設校の場所、通学手段および通学の安全確保について】</p>	
委員	<p>課題3についても、先ほどと同様、合意形成してからの協議ではないか。事務局からは場所は言えないと言われているので、場所が決まらなると合意できないとなるとどうしようもない。八景・上野台それぞれの校区が抱えている課題を解決するために統合という手段が必要であるという合意形成をまずすること、その後どのような課題について協議しなければいけないかを整理する中で、課題3のことも議論してはどうか。</p>
委員	<p>今の意見もごもっともだが、この課題3で今まで出てきた意見のいくつかは今日欠席された委員からのもので、「場所が決まらなると統合に賛成も反対もできない」という意見もあった。それを考えると、あとで協議することで本当に良いのか。場所は重要である。通学の件がすごく変わる。それによって、今まで賛成だった人が反対に回ることもある。統合する場所を決めていくためにどんな交通手段があるのか理解してもらう必要がある。今日来られていない委員の中にこの話をした人が結構おられるので、避けては通れないことだと思う。</p>
委員	<p>もちろん全く避けて通れない課題だと思うが、場所は言えないと言われているし、場所の賛否は、その人が住んでいる場所によって変わってしまうので、個人的には、合意形成の判断課題にすべきではないと思う。当然、変な場所にされたら困るが、それはみんな一緒ではないか。後にはなるが、必ず議論すればよいと思う。「今抱えている課題を解決する手段として、統合という手段を採択するにあたって、必要なことかどうか」で判断すれば良いのではないか。「絶対に統合して学校をくっつけてしまう」というところまで、決めていたのではない。統合という手段を採択することに賛成か反対かを決めるはずなので、場所のことは一旦抜きにして、「手段としては統合しかない。では、場所をどこにする」という順番に議論すれば良いのではないか。もし、そんな場所では統合できないということならば、その時に反対すればよい。手段としては統合に賛成だが、その場所なら反対ともめることもありえる。議論の順番については、事務局側で適切に処理してほしい。</p>

委員	<p>この会の一番最初に、いろんな人が「ここは決める場ではない。いろんな意見を出し合って、このような意見がするということを提言する場である」という発言をされたのではなかったか。ここで採決を取るのではないと思う。この会でいろんな議論があって、この方向が良いのではないかとすることを提案する場だと思っている。そのために解決しないといけないことは、自分たちも共有して、「この場合はどうするのか」をお互いが話し合い、議論することが大切だと思う。あとで良いという問題ではないと思う。</p>
委員	<p>「議論しない」と言っているわけではなく、「順番が違うのではないか」と言っている。そうでないと、決まるものも決まらないのではないか。我々としては、そこを蒸し返してしまい、協議が進まないのは、保護者の立場としては一番困るので、それだけは避けたい。解決の手段として、統合か否かの方向性を決めてもらわないと先に進めないと思う。その上で、今のような議論をすることは重要だと思う。</p>
委員	<p>ここで決定するのではないということだけは、確認させてほしい。確かに、「この場での方向性はこうですよ、このことについては留意してください、いろいろな問題はあるが善処して前向きに進めてください」ということを出してもらうとありがたい。ただ、「こうします、決定しました」ということではなく、「こんな意見もこんな意見もありました、その中でやはりこういうことが必要だと思うので、改めて統合する時にはこういうところに配慮して実施してほしい」ということが提案だと思う。意見をどんどん出して、1つの方向性を埋めていけばいいと思う。</p>
事務局	<p>今のご意見の趣旨も含めて、課題3として今までの部会でいただいた意見を3点にまとめている。その内容自体についてはどうか。これで皆さんからいただいたご意見が踏まえられているか。もちろん100%全員の意見ということではないが、希望する場所としてはこういう所だと思われる場所を示していると思うが、いかがか。</p>
委員	<p>ここは八景校区の部会であり、課題2で「行政案に賛成」ということを承諾した。もちろん我々が決められることではないが、我々の中では決定したとみなして進むべきではないか。最終的には、上野台校区の人の意見もあるが。そして、統合になった場合に、場所はどこかを話し合うのに、何の不都合もないのではないか。課題3の場所については、行政の中ではすでに決まっているのではないか。我々八景校区としては、課題2の①を認めているということを前提に進めないと、いつまでたっても同じことの繰り返しになる。良くない言い方をすれば、何回も話し合いを持つことで、皆さんのガス抜きをして、最後はこのように決定しましたという理由付けの会議ではないかとも思う。もう2時間が経過するので、そろそろ締めてほしい。</p>
事務局(司会)	<p>今日いただいたご意見を基にして、今後の進め方を事務局の方で整理したい。</p>

5 今後のスケジュールについて

―次第に記載したスケジュールは一旦削除し、次回の部会の日時については、改めて調整の上、後日案内することとする。―

6 閉 会

―松下学校教育部長 挨拶―